

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5 年 3 月 1 日

事業所名 放課後等デイサービスにここクラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		1階2階と分かれており、適切な活動スペースを確保しております。	
	2	職員の配置数は適切である	4		利用児童の「状況に応じて職員配置を調整し、安全に療育を行っています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		日々のミーティングで活動内容などの反省・改善点を話し合いを行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		保護者様のご意見等を元に業務内容等の改善・対応に役立てています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		ホームページに掲載予定。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		施設内研修を積極的に行い、外部研修にも参加し職員の質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		利用児童・保護者から聞き取りを行い、支援計画を作成しています。	研修で得た情報をミーティングで発表し、職員の質の向上に努めていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	利用児童に分かりやすいものを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4		毎週職員で話し合い、行っています。	ミーティングで振り返りや改善点を行い、新たなプログラムの取り組みに努めます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		季節ごとの行事・児童からの意見をもとに工夫をしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		平日・休日などに分け、行事・課題を決めて取り組んでいます。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		全職員で話し合い、利用状況に合わせた計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	その日の利用人数に合わせて確認を行っています。また児童の様子について話し合いを行っています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	支援の翌日にミーティングを行い、反省点等享有していきます。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		毎日支援に対する記録を作成し、情報共有を図っています。	担当職員が記入し、細かな記録ができるように努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4		年2回のモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		様々な活動を組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		児発管・担当職員が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		学校との情報共有、連絡調整を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				該当者なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている				該当者なし
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している				該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4		各研修に参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		日々の送迎時や連絡帳にて共有しています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3		必要とされた場合には適宜相談を行っています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に説明し承諾いただいています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		保護者様からの相談には随時対応し、助言等を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4		苦情マニュアルに沿って、全職員が対応できるようにしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			
	35	個人情報に十分注意している	4		法人内の個人情報規定に沿って対応しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		丁寧に分かりやすい表現で伝えるようにしています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	1	すべてのマニュアルを策定し、職員間で共有しています。	保護者への周知が不十分だった為、事業所内にマニュアルを設置し、いつでも閲覧できる状態にしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		火災・災害の発生を想定し、避難訓練の実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		虐待防止研修を事業所内で実施しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4		身体拘束の必要性がある場合は、ご家族と同意を得て対応いたします。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4		対象児童がいる場合は、保護者を通じ医師からの指示に基づき対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		ファイルに記載し、職員で報告・検証します。	